

A040 (オンラインライブ)	<h1>著作権入門</h1> <h2>～初心者のための著作権概論～</h2>
講座レベル ★	著作権の概要、著作者に与えられる権利 事業活動で発生する著作権事例の紹介
講師	八巻 隆博(日本パテントデータサービス(株) 知財研修部 部長、元 住友金属工業(株) 知的財産部長)
日程・場所	オンラインライブ配信 (Teams) → 受講者端末 4 月 24 日(木)、11 月 26 日(水)
時間	半日間(13:30～16:30)
アクセス	https://www.jpds.co.jp/company/access.html
定員	オンライン 30 名(先着順申し込み)
受講料	18,000 円(税込 19,800 円)
対象	事業活動される方(事務系・技術系は問いません)
内容	
<p>ホームページやカタログに他社の写真を掲載してもよいか悩んだことはありませんか? 資料にマスコミ情報や官公庁のデータをどのように引用したらよいか困ってしまったことはありませんか? 企業活動におけるこれらの悩みを解決するためには、著作物がどのような背景でどのように保護されているかを理解する必要があります。本セミナーでは、社内文書、図面、ソフトウェア、データ、写真、研究論文など事業活動で発生する著作物がどのように著作権で保護されているのか、また保護するのか、分かり易く解説します。</p> <p>本セミナーは、あらゆる業界・分野の総務、営業、研究開発、技術管理、知的財産等の事業活動にかかわるすべての方を対象にしたセミナーです。</p>	
プログラム	
1. 著作権の概要 (1)著作物 (2)著作者に与えられる権利 <ul style="list-style-type: none">・ 著作(財産)権<ul style="list-style-type: none">➢ 複製権➢ 展示権、頒布権➢ 公衆送信権・公の伝達権➢ 翻訳権・翻案権・ 著作者人格権<ul style="list-style-type: none">➢ 公表権、氏名表示権➢ 同一性保持権	2. 事例紹介 (1)引用する場合の留意点 (2)図面の扱い (3)論文投稿時の扱い (4)マスコミ取材の対応 3. 今後の立法と法改正の動向 (データ、生成系 AI を取り巻く最新情報) 4. 質疑応答

【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。

URL:<https://www.jpds.co.jp/seminar/application2025.html>

【備考】

- ・ セミナーは、ライブ配信いたします。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。